

# 6月定例会 緊急雇用創出事業など 2億4千309万2千円を追加

平成21年6月定例会は、6月12日から25日までの14日間の日程で開催されました。市長提出議案は人事・専決処分等7件、条例2件、平成21年度各会計補正予算5件でした。また、議員提案2件でした。

これらの議案はそれぞれ、常任委員会、予算審査特別委員会に付託して審査の後、本会議で表決の結果いずれも原案のとおり可決しました。

一般質問では11名の議員が質問に立ち、当局の考えを質しました。

さらに、定例会最終日の6月25日に第58号議案及び第59号議案が追加提案され、質疑を経て表決の結果いずれも原案のとおり可決して閉会しました。



市長の提案理由説明

## 第52号議案

◎健康保険法等の一部を改正する法律等の施行に伴う関係条例の整理に関する条例

審議した議案のおもなものは次のとおりです。

豊かなふる里保全整備事業補助金 460万円  
340万9千円

## 第53号議案

### 予算

平成20年4月から健康保険法等が改正され、高額医療・高額介護合算制度が創設されたことに伴い、関係条例の一部を改正するものです。3ページの常任委員会をご覧下さい。

◎平成21年度白石市一般会計補正予算(第2号)

○予算に4千80万5千円を追加し、予算の総額を131億462万6千円にするものです。おもな内容は次のとおりです。

コミュニティ助成事業補助金 460万円  
5千740万円

## 第59号議案

◎平成21年度白石市一般会計補正予算(第3号)

この補正予算成立に伴い、地域活性化・経済危機対策臨時交付金を活用した緊急雇用創出事業等を追加するものです。

これまでの予算に2億4千309万2千円を追加し、予算の総額を133億4千771万8千円にするものです。

そのおもな内容は次のとおりです。

市営住宅改修事業 3千200万円  
低公害推進整備事業 2千500万円  
危険校舎・老朽化施設解体撤去事業 2千100万円  
公共施設耐震化事業 2千90万円  
他

## 追加提案

6月25日の定例会最終日に市長から追加提案された議案について次のとおり質疑が行われました。

◎第59号議案・平成21年度白石市一般会計補正予算(第3号)

〔質疑〕国からの交付金があるから予算ありきで、いろいろな事業を詰め込んだのではないのか、どのように精査したか伺いたい。

〔答弁〕この緊急経済対策については60項目近くを候補としてあげ、緊急性があるか、また市内経済に効果があるか等優先順位を付けて13項目とした。

〔質疑〕白石城歴史探訪ミュージアム立体プロジェクトの更新工事は、どのようなものか伺いたい。

〔答弁〕白石城歴史探訪ミュージアムハイビジョンシステムは、平成7年に設置し、市民の方々あるいは県外からの来館者を含めて多くの人に親しまれ、楽しまれてきた。

しかし一部に不具合が発生し、何とかだましました使用してきたが、今回この液晶プロジェクトの部分について交換をするものである。

また、付随して、立体用フィリター、プレイヤー、コントローラーの修繕も見込んでいます。

〔質疑〕白石城歴史探訪ミュージアムについて費用対効果を考え、歴史的なものの展示といたした検討はなされなかったのか伺いたい。

〔答弁〕白石城に向けて観光客、来場者がふえている状況で、立体プロジェクトを、もう少し活用するべきとの結論に達し、お客様が視聴している間に止まってしまったらマイナスになってしまうとの意見もあり、今回しっかりと整備し、白石の歴史を見ていただきたいと考え、更新しようとするものである。